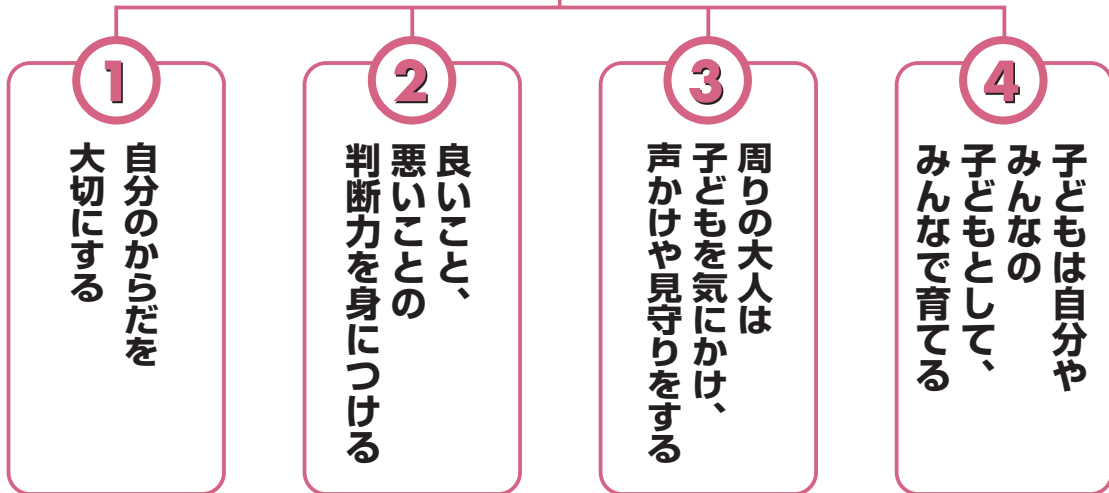




5 子どもが健やかに成長できるまち



■福祉保健推進の目標値

| 項 目 | 現在 | 5年後 |
|--|-------|---------------|
| 地域（日常生活圏）で未成年者の喫煙をほとんど見かけない | 11.1% | → <u>100%</u> |
| 近隣の子ども（中学生以下のお子さん）にあいさつなどの声をかけることがある | 57.0% | → <u>90%</u> |
| 近隣の子ども（中学生以下のお子さん）に「危ないよ」など注意をすることができる | 60.1% | → <u>90%</u> |



5 子どもが健やかに成長できるまち

① 自分のからだを大切にする

子どもが正しい生活リズムを身につけて、心もからだも大切にすることは、健やかな成長にかかせません。自分の子どもだけでなく、学校や家庭、地域などが連携して、子どもを見守っていくことが大切です。

現状と課題

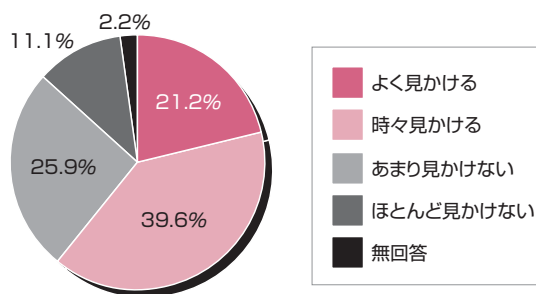
- 1 子どもを取り巻く環境は、年々大きく変化しています。遅くまで営業している店などが増え、情報が氾濫しています。このような環境の中、子どもはTVやゲームなど室内での遊びが中心になり、生活習慣の乱れも目立っています。
- 2 区民からは、

- 子どもたちの生活リズムが乱れていて、寝坊して朝食をとらないことがある
- 子どもの喫煙や飲酒などを見かける
- 外で遊んでいる子どもを見かけない
- 親が喫煙や飲酒の害を知らない

などという声が寄せられています。

区民アンケート調査結果

Q 日常生活圏内で未成年者の喫煙を目にすることがありますか



課題解決に向けた取組み

個人は、子どもに生活リズムの大切さや喫煙・飲酒の害を教えます。団体は、親子が楽しむ場をつくり、地域や学校で健康づくりに関して学ぶ場をつくります。行政は、子どもの心身の健康を維持するため、必要な知識を伝え相談を行います。

個人の取組み

すでに取り組んでいること

- 生活リズムの大切さを教え、リズムを守ろうと思うよう働きかけます
 - 食事の大切さを教え、楽しく食事ができるように工夫します



🍷喫煙や飲酒をしないよう周囲にも働きかけ、健康の喜びを伝えます

- 子どもの喫煙や飲酒を見かけたら、注意をします
- 近所の子どもも誘って一緒に遊びます

🍷健康の大切さを学ぶ場があります

- 育児サークルで健康の話をします
- 講演会の開催や、印刷物での啓発の必要性を学校に働きかけます

👨‍👩‍👧‍👦 団体の取組み

すでに取り組んでいること

🍷子どもや親に健康の大切さを教えます

- 薬剤師会は、学校薬剤師として小中学校で喫煙・飲酒の害について講演します
- PTAでは、登校する子どもたちに朝の一声活動で元気づけます

🍷健康であることの喜びを伝え、健康づくりに取り組むよう協力します

🍷親子が楽しめる場や健康づくりの場をつくります

- BuBuBuよこはまは、0歳～小学生程度の親子が楽しめる場を提供します
- 子ども会では、ハイキング、クリスマス会、キャンプなどの活動を行います

新たな取組み

🍷子どもや親に健康の大切さを教えます

🍷健康であることの喜びを伝え、健康づくりに取り組むよう協力します

- 保健活動推進員の活動として、受動喫煙防止のキャンペーンの実施や各地区や学校への啓発を予定します

🍷親子が楽しめる場や健康づくりの場をつくります

🏢 行政の取組み

すでに取り組んでいること

🍷子どもや親に健康の大切さを教えます

- 子どもの健全な心身の成長を促すため、乳幼児健康診査や子どもの健康相談・教育を行います（サービス課）
- 乳幼児の健全な発達を促すために、離乳食教室や乳幼児食生活健康相談を行います（福祉保健課）
- 妊婦疑似体験や乳幼児とのふれあいを通じて、人を思いやる気持ちを育てます（サービス課）
- 安心・自信・自由の権利を奪われそうになった時に、周りの大人に相談できるよう「CAP（子どもへの暴力防止プログラム）ワークショップ」を行います（サービス課）



👉健康であることの喜びを伝え、健康づくりに取り組むよう協力します

- 小中学校へ啓発のための講座や物品の貸し出しを行います（福祉保健課、サービス課、地域振興課）

👉親子が楽しめる場や健康づくりの場をつくります

- 子育てサークルの育成・支援をします（サービス課）

新たな取組み

🍎子どもや親に健康の大切さを教えます

- 思春期の子どもとその親に対して、講演会を実施し、子どもたちの心身の健全な育成を図ります（サービス課）
- 子ども自身の喫煙防止と、受動喫煙による健康被害にあわないような啓発事業を実施します（福祉保健課）【リーディング事業】
- 乳幼児健診や相談の場面で、食事の大切さを伝えて意識啓発を行います（福祉保健課）

👉健康であることの喜びを伝え、健康づくりに取り組むよう協力します

- 子どもの健やかな成長を見守る立場にある行政や関係団体が一体となって、具体的な取組みの検討や方針決定を行う協議会を設置します（福祉保健課）【リーディング事業】

👉親子が楽しめる場や健康づくりの場をつくります



② 良いこと、悪いことの判断力を身につける

子どもが健やかに成長するには、体力、運動能力だけではなく、社会における必要なマナーやルールを身につけるとともに、誘惑や危険について自ら判断する力を高めていくことが重要です。

現状と課題

- 1 西区内には横浜駅周辺地区やみなとみらい地区など、全国から人が集まるにぎやかな地区があります。
- 2 夜遅い時間に子どもの姿を見かけることが多くなりました。子どもがいろいろな非行や犯罪に巻き込まれる危険があります。
- 3 区民からは、

- 万引きをする子どもがいる
- 塾の帰りなど夜遅くにコンビニエンスストアの前でたむろしている子どもがいる
- 子どもの非行防止が必要だ

などという声が寄せられています。

課題解決に向けた取組み

個人は、家庭や地域において子どもが自分の行動に責任を持てるよう話し合います。団体は、ルールを教える場をつくり、非行防止に努めます。行政は、学校における道徳教育を推進するとともに、家庭への相談体制を充実します。

個人の取組み

🍎判断力を身につけようと思えるよう働きかけます

- 家庭で「万引きは犯罪である」ことを子どもと話し合います
- お金の大切さを教えます
- 地域でパトロール隊をつくり、腕章などを付けて町内を見回ります

🍷判断力を身につけられるよう働きかけます

- 大人が子どもの行動や服装を注意して見守ります
- 親や近隣の人が「なぜ万引きするのか」など心理や背景を学びます

🍷判断力を身につける場があります

団体の取組み

すでに取り組んでいること

🍎判断力を身につけようと思えるよう働きかけます

- 文化協会は、囲碁の対局を通じてルールや礼儀などを教えます



- 子ども会はリーダー育成や友達づくり、社会性や責任を持った行動を身につけることを目的としたキャンプを実施します

👉判断力を身につけられるよう働きかけます

- PTAは、お祭りや縁日でパトロールし、子どもの安全の確保と非行防止を図ります
- 保健活動推進員は、非行防止などの取組みを行います

👉判断力を身につける場があります

新たな取組み

🍎判断力を身につけようと思えるよう働きかけます

👉判断力を身につけられるよう働きかけます

👉判断力を身につける場があります



行政の取組み

すでに取り組んでいること

🍎判断力を身につけようと思えるよう働きかけます

👉判断力を身につけられるよう働きかけます

👉判断力を身につける場があります

- いじめなどの暴力に対して自分が何ができるか子どもに教える「CAPワークショップ」を行います（サービス課）

新たな取組み

🍎判断力を身につけようと思えるよう働きかけます

👉判断力を身につけられるよう働きかけます

👉判断力を身につける場があります



③ 周りの大人は子どもを気にかけて、声かけや見守りをする

子どもが地域全体から見守られ、声かけされることで、「自分が信頼され、大切な存在である」ことを認識し、自分や周りの人にやさしくなります。大人自らが子どもに関心を持ち、関わりを持っていくことが大切です。

現状と課題

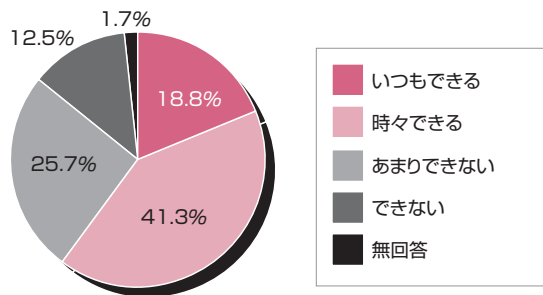
- 1 少子化、核家族化により、家族の意識が大きく変化するなかで、子どもと高齢者など地域の日常的なふれあいの場面が減ってきています。
- 2 区民アンケートの結果では子どもへの声かけやあいさつ、危険に対する注意などが「できる」と約60%の人が回答しています。
- 3 こうした中、区民からは、

- 子どもにあいさつをしない
- 大人は子どもに注意ができない
- 知らない子に声をかけるのがこわい
- 子どもはもっと大人に信頼してほしいと思っている
- 子どもの考えていることがわからない

などという声が寄せられています。

区民アンケート調査結果

Q 近隣の子ども（中学生以下）に注意をすることができますか



課題解決に向けた取り組み

個人は、あいさつや声かけをし、子どもたちと顔見知りになります。団体は、声かけや見守りをするめるとともに、子どもと高齢者などの交流の機会をつくれます。行政は、地域、学校、団体などの取り組みを支援します。

個人の取り組み

- あいさつや声かけが大切だと教えます
 - 子どもにあいさつをするように、大人に注意します
- 👉 地域の人と顔見知りになれるよう働きかけます
 - 地域で出会う子どもと顔見知りになって、大人から声をかけます



○ 顔見知りの子どもを見守ります

地域に声かけや見守りの場があります

- 高齢者は、子どもの気持ちを理解します
- スポーツを通じて子どもとふれあいます

団体の取組み

すでに取り組んでいること

声をかけ、あいさつや交流をしようと思えるよう働きかけます

- PTAでは、声かけ活動や登下校時の見守りをすすめ、活動を広げます
- 横浜保育室などでは、連絡帳でのやりとりや親どうしの交流を大切にし、親子のコミュニケーションなどの重要性を伝えます

交流できるよう周囲に働きかけます

- PTAは、子どもと地域の人顔見知りになれるよう、行事の企画を一緒に行います

地域に声かけや見守りの場があります

- 老人クラブ連合会では、運動会に幼稚園児を招きます。また、小中学生に昔の遊びなどを伝えます
- 老人クラブ連合会は中学校の囲碁クラブと対局などで、交流します
- 自治会町内会では、授業の一環として小学生に戦争などについて話します

新たな取組み

声をかけ、あいさつや交流をしようと思えるよう働きかけます

交流できるよう周囲に働きかけます

- 高齢者食事会の活動をしているグループでは、子どもが参加しやすいよう、休日や夏休みに活動を計画し、交流の機会をつくれます
- PTAは、地域ぐるみで防犯に取り組むよう働きかけます

地域に声かけや見守りの場があります



行政の取組み

すでに取り組んでいること

交流しようと思えるよう働きかけます

交流できるよう周囲に働きかけます

地域に声かけや見守りの場があります

- 開かれた学校を目指して、教職員による区民講座や、余裕教室の利用を進めます（学校支援・



連携担当)

- 子ども会・放課後児童クラブなどへの支援を行います（地域振興課）

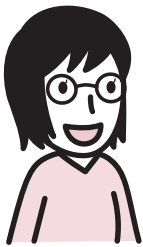
新たな取組み

● 交流しようと思えるよう働きかけます

👉 交流できるよう周囲に働きかけます

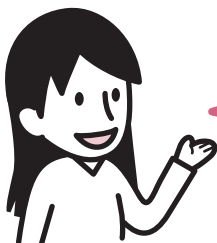
👉 地域に声かけや見守りの場があります

- 地域住民に子どもを地域ぐるみで見守る方法を伝えるために、「大人向けCAPワークショップ」を行います（サービス課）【リーディング事業】



「この計画書を通じて、会ったこともない西区の皆さんに自分の思いを伝えることができ、光栄です。未来の西区に少しでも役立つことができたらいいなと思います。」

「安心して子どもが育つ社会をつくっていきたい。子どもたちをどう育てていくか、大人としての責務だと思います。」



「子どもを取り巻く状況の中で、学校や警察との連携は欠かせないと思います。」



4 子どもは自分やみんなの子どもとして、みんなで育てる

みんなが地域の子どもの自分の子どものように見守り、育てていくことで、子どもたちも地域で見守られていると感じます。親は自分だけで子育てをするのではなく、地域の人と一緒に安心して育児に取り組みます。

現状と課題

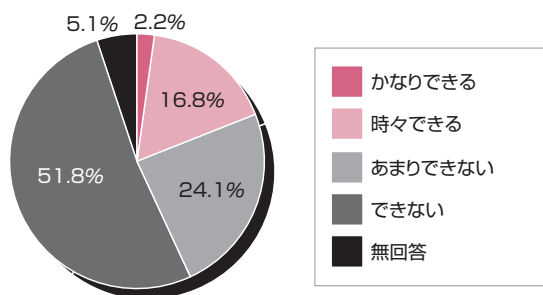
- 1 核家族が増え、気軽に子どもを預けたり、子育てのちょっとした相談ができる人が身近にいなくなっています。
- 2 区民アンケートでは、近隣からの依頼で子どもの預かりが「できる」と回答した人は、19%でした。
- 3 区民からは、

- 子育ての知識がなく、どこに相談したらいいかわからない親がいる
- 若い母親は、周りの意見を煙たがることもある
- 親の通院などの時、子どもを預ける人がいない
- 子どもの年が異なると親どうしが情報交換できない

などという声が寄せられています。

区民アンケート調査結果

Q 近隣との関係の中で、困っている人がいた場合に、頼まれて「子どもの預かり」ができますか



課題解決に向けた取組み

個人は、地域の人と顔見知りになり、親しい関係をつくれます。団体は、地域の交流を進めるとともに、身近で気軽に相談できる場をつくれます。行政は、相談に対応するとともに、団体の活動を支援します。

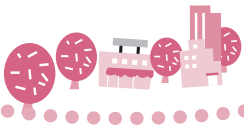
個人の取組み

● 困ったときに相談しようと思えるよう働きかけます

- 普段から顔なじみになるため、積極的に近所づきあいをするよう働きかけます
- 自分の子どもを通して、親どうしが親しい関係をつくれます
- 子どものいる親どうしで困ったときに助けあいます

☞ 相談して良かったと思えるよう働きかけます

- 相談している人の立場や気持ちに立って話を聞きます
- 顔見知りの子どもを預かります



🍷 身近に相談にのれる人や仕組みがあります

- 育児を手伝える身近な存在になります

👶👶👶 団体の取組み 👶👶👶

すでに取り組んでいること

🍷 相談しようと思えるよう働きかけます

- 子ども会の役員は各種の研修を受け、地域の育成者としての役割を果たします

🍷 地域で交流の場をつくり、子育てを支援します

- 子育てグループは、ストレスを発散できる場として同じ立場で悩みなどを話します
- 民生委員児童委員などは、地域で親子が集まる場をつくれます
- 保健活動推進員は、若い母親との交流会や育児協力を実施します
- PTAは、お祭りや学習支援で地域の人と子どもたちとの交流を行います

🍷 子育ての相談をする場があります

- 民生委員児童委員は、困っている人が相談できるよう働きかけます
- 保育園や子育てグループは、親が、子どもをみてもらい安心して相談できる場です
- 商店街では、買い物に来た人の、子育ての話し相手になります
- 地区社会福祉協議会などは、子育て支援の会で親子の接し方、地域のかかわり方などを伝えます

新たな取組み

🍷 相談しようと思えるよう働きかけます

🍷 地域での交流や支援の場をつくり、子育てを支援します

- BuBuBuよこはまは、子ども向けのイベントを企画して、サークルや親どうしの交流をはかります

🍷 子育ての相談をする場があります

🏢 行政の取組み 🌸🌸🌸

すでに取り組んでいること

🍷 相談しようと思えるよう働きかけます

- 地域育児教室で、乳児期の親子の仲間づくりや相談をします（サービス課）
- 区民利用施設などで子育て支援者が育児相談を行います（サービス課）

🍷 地域での交流や支援の場をつくり、子育てを支援します

- 育児を支援する関係機関のネットワーク「西区子どもを育てる連絡会」を開催します（サービス課）
- 子育てグループへの支援を行います（サービス課、地域振興課）
- 乳幼児を連れて来庁する区民に対して、一時保育を行います（サービス課）



🍷 子育ての相談をする場があります

- 教育相談員、学校カウンセラー、保健師、助産師、保育士などの専門職が、乳幼児期から思春期までの子どもの相談を行います（サービス課）

新たな取組み

🍷 相談しようと思えるよう働きかけます

- 地域住民対象のCAP（子どもへの暴力防止）ワークショップの開催を通じ、子ども自身が問題解決の力を発揮し、地域の人々が協力して子どもを見守り、育てるまちづくりをめざします（サービス課）【リーディング事業】

🍷 地域での交流や支援の場をつくり、子育てを支援します

- 子育て中の人やグループと、子育て支援をしている人との情報交換の場をつくります（サービス課）
- 子育てに関する区民向けの情報発信の支援を行います（サービス課）
- 妊婦とその家族が子育て経験のある人と交流し、地域で支えあう関係づくりを支援します（サービス課）

🍷 子育ての相談をする場があります